

令和2年度 学校だより

# 一期一会

南アルプス市立白根東小学校  
校長 笹本 忠彦  
R2.11.12 No.24



## ❁ 11/12 “お店探検”（2年：生活科）

好天に恵まれ、2年生は生活科の一環で、グループに分かれ“お店探検”と称して「渡辺新聞店・くろがねや南アルプス店・ヒシケイ文具店・JA南アルプス市直売所・ナトリカメラ」を訪問させていただきました。各

見学地では担当者からの説明に熱心に耳を傾け、事後学習でのまとめに向けて、一生懸命メモを取っていました。当日は安全確保のため、11人のボランティアの方々にご協力いただきました。地域、保護者に支えられて実施できた生活科見学でした。本当にありがとうございました。



## ❁ “もみじ週間（読書タイム）”の取組

11月に入り秋のもみじ週間として、朝の目覚ましタイムを“読書タイム”としました。教職員のおすすめの一冊を紹介したり、紙芝居で読み聞かせをしたりしました。高学年には“読書をする目的”を問い、将来に向けて“読書は必ず役に立つ”ことも説論しました。コロナ禍の中ですが、読書を通して心を整え、少しでもストレス発散につながれば、と考えています。秋の夜長、是非ご家庭でも“読書タイム”を設定してみたいかがですか。

## ❁ “コンピュータ研修（教職員）＋リモート会議（3校校長会）”の現状！

全児童に“一人一台パソコン”が行き渡り、それを使って授業を行うことができる日が近づきつつあります。南アルプス市教育委員会では、来年4月を目安にパソコン配備計画を進めており、早速Wi-Fi工事も始まりました。教職員向け“コンピュータ研修”も断続的に計画されています。日常的に事務で使うコンピュータ操作とは違い、児童一人ひとりのパソコンに課題を配信し、返信された解答を類型分けし、その解答類型に沿って次の課題を選択、配信することが可能になります。“まずは教職員から”の心構えで研修を積み重ねていく予定です。更にこのコロナ禍の中、会議の形態も急速に変わりつつあります。白根巨摩中学区（白根巨摩中・白根飯野小・白根東小の3校）の校長会も、コンピュータ上で“リモート会議”を初めて行いました。まだまだ音声面やライブ画質等に課題は残るものの、危機管理上の必須アイテムとして試行を重ねていきたいと考えています。4G? 5G? …, 社会の変化に取り残されないように、私（校長）も頑張ります。